

回 覧									

住民の皆様へ

動物は愛情と責任を持って正しく飼いましょう。

近年、犬や猫に関する苦情が多発しており大きな社会現象となっています。

動物の飼い主や動物に接する人のひとりひとりが、動物の習性を理解した上で、他人に迷惑をかけないように、ルールを守った正しい接し方・飼い方に努めましょう。

- 犬の場合**
1. 習性等を正しく理解して飼いましょう。
 2. 飼育場所を常に清潔にするとともに日頃の健康管理に努めましょう。
 3. 常に鎖等につないでおきましょう。
 4. 適切なしつけを行い、周囲の人に迷惑をかけないようにしましょう。
 5. 散歩時には、フン尿等により道路・公園等の施設をよごさないようにしましょう。
 6. 飼うことのできない子犬などを増やさないようにしましょう。
 7. 最後まで責任を持って飼いましょう。

- 猫の場合**
1. 飼い猫は、室内で飼うように努めましょう。
 2. 飼うことのできない子猫を増やさないように、出来る限り不妊・去勢手術しましょう。
 3. 飼い猫には、名札を付けましょう。
 4. 飼い猫のフン尿等のしつけは、しっかり行いましょう。
 5. 飼い主不明な猫への無計画な餌やりは、やめましょう。

**愛護動物に対し、みだりに殺したり傷つける等の虐待を
すると法律で罰せられます。**

動物は、愛情と責任を持って正しく飼いましょう。

兵庫県動物愛護センター、宝塚市